



## 2 学年 学年通信 第 3 号

2018. 12. 14

### 3 年生 0 学期 ～ 入試を意識した生活を ～

大学入試センター試験まで後 1 年余りとなりました。入試を意識した生活、送れているでしょうか。入試に向けて、何を始めればよいか分からない生徒もいるかもしれません。まずは、入試について知ることから始めるのもいいかもしれませんね。2019 年 1 月 19 日（土）、20 日（日）には**大学入試センター試験が実施**されます。翌日の新聞やインターネットなどで問題を見ることができるので、挑戦してみてください。

入試の難易度を体感することはもちろん大事ですが、**大学入試と高校入試の違い**についてはきちんと把握しているでしょうか。斐太高校に合格した君たちは、大学入試も何とかなるだろうと高をくくってはいないでしょうか。大学入試と高校入試の違いの一端を挙げると、

- ① **高校入試に比べ学習すべき事項が多く**（既に身に染みて実感している人も多いはず）、**それを覚えるだけでも時間がかかるのに、覚えた知識を活用する力（応用力）をつけるための演習量がかなり必要。**
- ② **全国の高校生＋浪人生と勝負する必要がある。**
- ③ **合格者より不合格者の方が多**い場合が多い。  
例) 岐阜大学一般入試前期 合格者数 / 受験者数  
教育学部：188 人 / 625 人中 地域科学部：66 人 / 231 人中 工学部：268 人 / 908 人中
- ④ **入試方法が多種多様**である上、**入試科目、科目の配点、入試日程が大学・学部によって違うため、自分の志望校に合わせた学習が必要**になってくる。

このように、大学入試には**高校入試とは違う厳しさ**があります。

さて、厳しい大学入試を迎えるにあたって、皆さんの家庭での学習時間はどのようでしょうか。毎年 10 月に実施されている進路希望調査の家庭学習時間の平均とその学年の国公立大学合格者数の結果を表にまとめてみました。

家庭学習時間と国公立大学合格者数の推移

入学年度	2012	2013	2014	2015	2016	2017
10 月平日	2.9 時間	3.1 時間	2.7 時間	2.7 時間	2.7 時間	<b>2.4 時間</b>
10 月休日	4.3 時間	4.7 時間	4.2 時間	4.1 時間	4.3 時間	<b>3.3 時間</b>
国公立大学合格者数	108 名	112 名	100 名	119 名	?	?

国公立大学合格だけが全てではありませんが、例年に比べて家庭での学習時間が少ない皆さんの今後が非常に心配されます。

**全国の高校生の中には大学入試に向けて準備を始めている人は当然**いるでしょう。浪人生なら、君たちよりも最低でも 1 年は多く勉強をしています。その中で、志望校合格を勝ち取るための準備、本当に始められていますか。

2018 年も終わりに近づき、新たな年を迎えようとしています。**新しい節目を迎えるこの時期、自**

**分を変える大きなチャンス**です。今までの自分を振り返り、新たな自分に向かって歩みだしていきましょう。ただ、人間すぐには変わらないもの。新しい年によいスタートを切るためにも、**今からの習慣づけ**がとても大切です。入試の準備にフライングスタートはありません。今すぐ、入試に向けてスタートを切っていきましょう。

### S G H 中間発表

11 月 19 日、テーマごとに分かれて S G H の中間発表を行い、2 月 1 日に高山市民文化会館で発表する 10 グループが決定しました。選ばれなかったグループも 1 年生に対して調査・研究の成果を発表する計画を立てています。今回の中間発表を通して、自分たちの調査・研究の課題や改善点、また、他のグループの発表を見て、参考になった点も多かったことと思います。発表会までの残された時間を有効に使い、聴衆の心を動かす発表ができるよう、準備を進めていきましょう。



### 今後の主な予定 ※ 変更になる場合もあります。

- |           |                          |
|-----------|--------------------------|
| 1 月 7 日   | 始業・課題実力テスト               |
| 8 日       | 課題実力テスト                  |
| 12 日      | 駿台模試・公務員模試（希望者のみ）        |
| 19・20 日   | 大学入試センター試験（本校が試験会場となります） |
| 26 日      | 第 3 回進研記述模試（全員受験）        |
| 2 月 1 日   | S G H 発表会                |
| 2 日       | 河合講座（希望者のみ）              |
| 9 日       | 進研マーク模試（全員受験）            |
| 22 日～27 日 | 学年末考査                    |
| 28 日      | 卒業式予行                    |
| 3 月 1 日   | 卒業式・白線流し                 |
| 20 日      | 課題実力テスト                  |
| 25 日      | 終業式                      |



### 1 月 7 日・8 日の日程

- 1 月 7 日（月） 課題実力テスト
- |                   |                          |
|-------------------|--------------------------|
| 8 : 25 ~ 10 : 05  | 数 学                      |
| 10 : 15 ~ 11 : 55 | 国 語                      |
| 12 : 35 ~ 14 : 15 | 英 語                      |
| 14 : 25 ~ 15 : 15 | 地歴選択科目（文系：世界史・日本史 理系：地理） |

- 1 月 8 日（火） 課題実力テスト
- |                  |                    |
|------------------|--------------------|
| 8 : 25 ~ 9 : 15  | 理科 2 科目（文系） 化学（理系） |
| 9 : 25 ~ 10 : 15 | 現代社会（文系） 物理・生物（理系） |
- ※ 3 限以降 通常授業

# 冬季休業中の学習アドバイス

## <国語>

### 【現代文】

宿題となっているワークを、時間を計り丁寧に取り組むこと。丁寧に取り組むとは、解説まで読み込むことを含みます。現代文に必要なのは「正しく読む力」です。本文の内容を正しく解釈しない限り、問題は答えられません。まずは、焦らず様々な文章を目にして「正しく読む力」を身に付けてください。

### 【古文】

2年生通年で習った「語の識別」「敬語」といった入試頻出問題に慣れてください。また、口語訳をしなければ問題は解けるはずがありません。訳をするためにも文法・単語とバランスよく長期的な学習を行ってください。ここまで来たら全く新しい概念が出てくることはありません。今後は、どれだけ復習をし、暗記できるかがカギです。また、ある程度暗記できた人は、演習に取り組んでください。

### 【漢文】

演習が難しい漢文ですが、自分で調べることが一番の定着への近道です。漢文の基本構造を習得したうえで、句形に気付けるようになってください。古文と同じく長期的な学習が必要となります。

古文、漢文は2年生のうちにマスターしておきたい科目です。必要なことはほとんど終わっています。この冬から3年生になる春までが勝負です！しっかりと知識を定着させてください。

## <社会>

### 【文系】

来年度科目登録により、受験にむけて取り組む科目が決定しました。冬休み後の課題・実力テスト、1月の進研記述模試、2月の進研マーク模試では、世界史を主にする人は世界史を、日本史を主とする人は日本史を選択して受験します。また、地歴・公民2科目目対策として全員が現代社会を受けることとなります。世界史・日本史は授業を中心に基本的知識を着実に増やしていきましょう。また、1年生で履修した現代社会の政治経済分野の復習を始めましょう。

### 【理系】

センター試験に向けて、授業を中心に取り組み、地理の基本的事項を復習し、定着させていきましょう。基礎事項をサクシードで確認。また、模試過去問に関連するグラフ、図表、地図でも確認をしましょう。地理は思考力を問う問題が多いですが、基本事項が身につけていれば確実に対応できます。

社会の各科目は、短期間の学習で成績が大きく伸びます。この冬休みをおおいに活用してください。文系の人も理系の人も、日々の授業を柱として積極的に取り組み、繰り返し復習して覚えることが大切です。

## <数学>

自分の頭を使って考えること。思い出そうとするのではなく考えること。どうしても分からなければ答えを見ても良いが、その場合はなぜその発想になるのか、自分はどうしたらその発想にたどりつくのか徹底的に追及すること。基礎の反復練習とともに、一つの問題を、粘り強く、時間をかけて、考え続ける力が重要だ。

## <理科>

### 【物理】

「公式暗記の物理」ではなく「理解する物理」を大切にしてください。入試本番では公式の暗記では歯が立ちません。問題を解く中で用いた公式があるのなら、それを一度自分の力で導出しておいてください。問題演習を行う際は、まずは基本的な問題を完璧にすること。物理の実力をつける王道です。

### 【化学】

課題は、セミナー化学基礎・セミナー化学の基本例題・発展例題を中心に出してあります。例題というのは基本を確認するのに適した良問です。苦手な単元は「まとめ」で復習し、再度解いてみましょう。

### 【生物：文系】

基本知識の定着が何より大切です。時間が取れるこの期間に、生物基礎の内容を復習して忘れていた知識を定着させましょう。間違えた問題は、教科書の関連する部分を読み直して、大事なところをノートにまとめましょう。

### 【生物：理系】

複雑な実験の考察問題が出来るようになるためには、いくつか問題を解いて慣れておくことが大切です。基礎知識を確実に覚えて、リードαの問題に取り組もう。

また、生物は生物基礎との重なりが少ないため、リードα（生物基礎）の基礎CHECKや例題でよいので、総復習をこの期間にやっておくとよいですね。

### 【地学基礎】

課題は問題集から出していますが、決して作業にせず既習事項の復習をしっかりとしてください。センター試験は教科書の内容を基に出題されます。

## <英語>

### 【リスニング】

正しく発音できないものは聞き取れません。シャドーイングなどの音読活動をするのがリスニング力向上につながります。

### 【読解力】

毎日、英文に触れることが大事。ただ、自分のレベルよりも高いものを読んでも苦痛なだけ。図書館にレベル別に分かれた英文の本があるので、さっと読めるものを選んで（これが大事）、1冊でも多く読破できるといいですね。Oxfordなどの出版社が出した本の英文は洗練されており、読むだけで英語のセンスが養われます。

### 【語彙力】

システム英単語の課題テスト範囲をまずはきちんと覚えよう。余力のある人は、既習事項の復習をしよう。

### 【文法・英作文】

冬季休業課題の英語の構文150、UPGRADEの課題テスト範囲をきちんと学習しましょう。余力のある人は、既習事項の復習をしよう。

### 【英語が苦手な生徒】

冬季休業課題に加えて、基礎力養成にも力を注ぎたい。Breakthroughなどで基本的な文法事項を確認しておこう。